

令和6年第3回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和6年3月19日(火)
開 会 15時00分
閉 会 15時47分
場 所 仁多庁舎 2階 入札室
出席委員 福田教育長職務代理者 谷尻教育委員 荒金教育委員
松崎教育委員

委員会事務局 高尾課長、江角課長代理

教育長

教育委員の皆様には、各学校の卒業式にお出かけいただきまして誠にありがとうございました。私も布勢小学校と八川小学校の卒業式に出席しましたが、小学校6年間の教育というのはとても素晴らしいものだと改めて感じました。

3月14日に各学校の校長先生に対して令和6年度人事異動の内示をしました。内容は、前回の定例会の際に報告したものと変わりありませんが、3月21日に報道発表、22日に新聞掲載される予定です。

・学校再編に伴う成果と課題の取りまとめについて

学校訪問の際にある委員さんから各学校で取り組んできた教育を今後のためにひとつにまとめた方がいいのではないかとのお話をいただいたため、校長会にてそのようなものを作成して欲しいとお話をさせていただきました。

・町政座談会について

1月14日から2月29日にかけて町内9か所で座談会を行い、各地区からご意見や要望をいただきました。

・布勢地区

3月生まれと4月生まれを比べると体格などの差が大きいため、それに配慮した教育をして欲しいと保護者の方から要望がありました。併せて、基礎学力をきちんとつけて欲しいと要望もありました。

・三成地区

庁舎前の掲示板への掲示では教育委員会の開催日時が分かりづらいため、ホームページにも告示を掲示して欲しいと要望があり、これはすでに対応しています。

公民館などの社会教育施設のネットでの利用申し込みについて意見がありました。ただ、これは、各施設ごとに紙やデータで管理をしており、事務的に煩雑な部分があるため、担当係と話をしながら対応を考えていきたいと思っております。

・馬木地区

再編統合後のふるさと教育について質問がありました。現在、各小学校で行っているふるさと教育をリスト化し、再編後に備えているところです。また、仮称ですが、地域学校連携コーディネーターを設置し、コミュニティ・スクールの中で各地区とのつながりを作っていきたいと考えています。

・亀嵩地区

統合後の小学校の将来ビジョンについて質問がありました。これは、奥出雲が目指す子供像という大きな柱の中で進めていきたいとお話させていただきました。

・3月議会定例会一般質問について

・不登校の児童生徒について

12月31日の時点では、児童4名、生徒18名が該当しており、そのうち3名の児童生徒に対してフォローができていない状況であると説明をしました。保護者への連絡、相談は、学級担任を中心として行い、教育委員会とも連携をしています。また、国が不登校児童の早期発見、早期支援、学びの継続に視点を向けたココロプランを立てており、奥出雲町でもそれに基づいて奥出雲教育支援センターを設置する計画を進めています。来年度から仁多地域と横田地域で隔週ごとに行う計画にしています。

・ふるさと教育の見直しについて

島根県教育委員会からふるさと教育の実施時間を35時間から20時間に引き下げる方針が出されましたが、奥出雲町では、特別活動や生活科などの中でふるさと学習をしているため、大きな影響はないだろうと考えています。

・読書習慣について

学びサポート事業で各学校へ司書の配置を行っています。また、各学校でも朝の読書、地域ボランティアの読み聞かせ、家庭での読書など、様々な取り組みを行っています。

・両中学校の体育館の空調について

早急な対応は難しいですが、古い建物であるため、建て替えという可能性も考慮しながら検討していくことにしています。

・学校給食の無償化

今後、町として国に強く要望していくという姿勢を説明しました。

事務局	<p>参加者 4 名 ※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言</p> <p>※会議録署名委員 福田委員</p> <p>議案第 1 号 奥出雲町立小学校及び中学校通学区域に関する規制等の一部を改正する規則制定について 議案第 2 号 奥出雲町立学校文書管理規程の一部を改正する規程制定について</p> <p>※資料により説明 今年度で鳥上小学校が閉校するにあたり、鳥上小学校を引用している規則等の一部を改正させていただきたいと考えています。</p>
教育長	<p>議案第 1 号、議案第 2 号は関連があるため、同時に説明をさせていただきました。採決につきましては、1 つずつ決をとらせていただきます。ご質問等はありませんか。</p> <p>(質疑なし)</p>
教育長	<p>議案第 1 号について採決をします。議案第 1 号を可決してもよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
教育長	<p>議案第 2 号について採決をします。議案第 2 号を可決してもよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
教育長	<p>2 つの議案について可決をいただきました。</p>
教育長	<p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 5 年度島根県学力調査結果について <p>本日、指導主事の都合がつかなかったため、私から説明をいたします。 お手元に資料を配布しております。これは、令和 5 年 12 月 5 日に小学校 6 年生、中学校 2 年生を対象に行われた島根県学力調査の結果分析の概要になります。この資料は 3 月 6 日の校長会にて提示しております。</p>

・小学校

算数は、県平均に対して 0.1 ポイントプラス。全国平均に対して 4.3 ポイントマイナス。

昨年度と比較すると大きく力を伸ばしていると言えますが、全国平均には達しておらず、県全体の課題ととらえることができます。

・中学校

数学は、県平均に対して 0.1 ポイントプラス。全国平均に対して 4.3 ポイントマイナス。

昨年度と比較すると力を伸ばしてきていると言えますが、まだ課題が残るため、改善を図る必要があります。

国語は、県平均、全国平均ともに大きく上回っており、この学年の強みであると捉えることができます。

各学校に対して、結果の分析、調査問題の活用、授業の改善、結果の共有方法についてアンケートを実施しています。このアンケートの結果は、後日、委員の皆さんに提示させていただこうと考えております。

この学力調査に合わせ、生活学習活動調査も行っています。これは、教職員との関りや地域との関わりなどについて調査するのが目的のアンケートです。奥出雲町ではこのアンケートに肯定的な回答をする児童生徒が多い傾向があります。しかしながら、学校評価などの保護者や学校からの回答と比較すると、開きのある項目があるという結果も出ています。

福田委員

辞書の利用が課題にあがっていますが、学校でもっと辞書を使わせる必要があると思います。すぐに人に聞いてしまうのではなく、辞書がどのような場面で必要なのか子ども達には実感してもらいたいです。

中学校では英語の辞書は使い慣れていると思いますが、国語辞典や漢和辞典は使い慣れていないと思います。自分が必要だと思わないと辞書を引く機会はないのではないかと考えています。ただ、今はネットで検索することができるため、検索方法をきちんと指導することができれば、ある程度は辞書に関する課題を解決できるのではないかという気がしています。辞書と検索を上手に使っていくことができればいいかもしれません。

中学校の数学で数と式の領域で課題が上がっていますが、これは、中学校だけの問題ではないと思います。基本的な部分なので小学校と中学校が連携をしながら問題を解決して行ってもらえるように校長会などでお願いしていただければと思います。

教育長

横田高校の学校評価委員会やコンソーシアム役員会でも一貫した教育が必要であるとのことから、現在、横田高校から中学校へ授業に行ったり、中学校から横田高校へ訪問したりなど、少しずつですが、連携を始めているところです。幼稚園から

	<p>小学校、小学校から中学校、それぞれにどうやって教育をつなげていくかということは、非常に大きなテーマです。今後、教育委員会でも専門スタッフを置きながら一貫した教育を進めていかなければいけないと考えています。</p>
谷尻委員	<p>携帯電話を辞書代わりにしている子供たちをよく見るのですが、辞書を引くということが基本だと思います。ここ最近では、中学年の1年間程度しか授業で辞書を引くことがないのではないかと考えています。</p>
松崎委員	<p>高校でも基礎ができていないため教員が中学校の学習内容を教えていると聞いています。また、高校生からは、家庭ではスマホなどがあって勉強することができず、勉強習慣が身につけていないため苦労していると聞いています。家庭においても保護者が意識的に辞書を使わせるなど、子供と一緒に学習をする機会を作ることが必要だと思います。そのような機会を持てる家庭を増やすことが課題だと思います。</p>
荒金委員	<p>本を読めと言うだけでは子供たちはなかなか聞いてくれないと思います。保護者が本を読む姿を見せることが理想だと思いますが、奥出雲町は保護者や社会人の読書環境に難点があると感じています。</p>
教育長	<p>小学校と中学校で図書の本数を調査したところ、小学校が月10冊程度、中学校が月1冊程度でした。中学生は県平均とほぼ同じですが、小学生は大きく上回っています。</p>
福田委員	<p>部活動で疲れているため宿題をするのが精いっぱい読書をする余裕がないと中学生から聞いたことがあります。小学校では、読書指導に力を入れており教職員などによる朝の読み語りなどがありましたが、中学校ではそれが非常に難しいです。私が仁多中学校に勤めている時、反対を押し切って週に1回の読み聞かせを導入しましたが、効果がありました。小学校と比較して各教科の難易度も上がり、また、部活動も始まるため、中学校では時間の使い方が難しいという現実があると思います。</p>
教育長	<p>すぐに解決策が見つからないと思いますが、少しずつ変えていく必要があると思っています。</p>
福田委員	<p>読み語りは高校3年生まで効果があるという研究結果もあります。先ほど荒金委員さんがおっしゃられたように読書をする姿を見せるなど保護者も努力をする必要があると思います。</p>
教育長	<p>他に質疑等がありますか。</p>
松崎委員	<p>前回、英語のポイントが低かったように思いますが、改善はしましたか。</p>

教育長	<p>まだ課題が残っている状況です。ALT を 2 名配置して、生きた英語を学べるようにしていますが、英語は着実な積み重ねが重要だと考えています。</p>
事務局	<p>・ 中学校特別支援学級の新設について</p> <p>中学校の特別支援学級の新設ということで 3 月に 327 万 4,000 円余りの補正予算を提出しています。仁多中学校に病弱、横田中学校に難聴の生徒さんがそれぞれ入学されるため、その対応のための工事をしているところです。4 月の入学式には間に合う予定です。</p>
教育長	<p>質疑等はございますか。</p>
福田委員	<p>この生徒さんたちは小学校からの持ち上がりですか。</p>
事務局	<p>はい。</p>
福田委員	<p>私が馬木小学校に勤めていたころに難聴の児童さんがいましたが、たまたま手話のできる教員がいたので助かりました。難しいとは思いますが、そのような教員の配置があるといいと思います。</p>
事務局	<p>専門職ではありませんが、支援学級の経験がある教員は配置できる予定です。仁多中学校に入学される生徒さんですが、カルプラの和室を利用して放課後デイという形でけやきの郷さんにお世話になる予定にしています。</p>
教育長	<p>非公開宣言 【非公開】令和 6 年度奥出雲町立小中学校管理職一覧等について 原案のとおり了承</p>
事務局	<p>・ 次回の教育委員会定例会の日程について</p> <p>4 月の定例会で年間スケジュールをお配りしたいと考えています。次回の定例会は、4 月 17 日水曜日に予定をしています。また、定例会後にあいさつ会を予定させていただいておりますので、よろしく願いいたします。</p>

< 次回定例会は4月17日(水)午後 15時00分から(予定) >

会 議 録 署 名

署名委員

福 田 亮 雄

教育長

川 本 健 二